



卒業おめでとうございます



よかったら読んでみてください。

『星の王子さま』 サン＝テグジュペリ／著

今読むのと、大人になってから読むのとでは、印象が違うかもしれません。
何度も読み返して欲しい本です。

『夢十夜』 夏目漱石／著

あまり漱石らしくない、幻想的な短編集です。

『女の子とバケツのおはなし』 こえちかな／著 (みらいパブリッシング)

「人間はウソで真実を表現することもある」

短いお話で、難しい言葉なんか使われていませんが、気づかされることがたくさん書いてあります。

『君はどう生きるか』 鴻上尚史／著 (講談社)

『君たちはどう生きるか』 じゃないの？と思った人もいるかも。
これから生きるみんなには、こちらをすすめます。



2025年3月 学校司書 後藤文

